



齋藤 良子
SAITO, Ryoko

技術助手

「組紐を用いた作品 No.1」

－ ドレス / フォーマル －

革 シフォン ジョーゼット パワーネット

8世紀から続くとされるレース編みの一種であるマクラメ編みを用いた作品。

身体の装飾について伝統技法を用いアプローチし、伝統技法から現代のニュアンスを生み出せるようデザインと配色を考えた。ビスチェとスカートに密度の濃い素材と技法を用い、マクラメ編みから続く先をランダムに流すことによって透け感を出した。全体のバランスを整えるため、ヘムラインにも変化を持たせた。